Creative Enzymes®

ジアシルグリセロール二リン酸ホスファターゼ

Cat. No. EXWM-3687

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	二機能酵素は、ジアシルグリセロール二リン酸の脱リン酸化をホスファチジン酸に触媒し、その後ホスファチジン酸の脱リン酸化をジアシルグリセロールに触媒します（参照：ホスファチジン酸ホスファターゼ (EC 3.1.3.4)）。この酵素は、ストレス□答においてシグナル伝達の役割を果たすと考えられているリン脂質分子であるジアシルグリセロール二リン酸とホスファチジン酸の細胞内レベルを調節します。この二機能酵素のホスファターゼ活性は、Mg2+に依存せず、N-エチルマレイミドに□して感受性がなく、Mg2+に依存し、N-エチルマレイミドに感受性のある酵素EC 3.1.3.4（ホスファチジン酸ホスファターゼ）とは異なります。サッカロミセス・セレビシエのジアシルグリセロールピロリン酸ホスファターゼ活性は、亜鉛欠乏、イノシトール補充、および細胞が静止期に入るときに誘導されます。
別名	DGPPホスファターゼ; DGPPホスホヒドロラーゼ; DPP1; DPPL1; DPPL2; PAP2; ピロリン酸ホスファターゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.1.3.81
反□	1,2-ジアシル-sn-グリセロール 3-ジリン酸 + H2O = 1,2-ジアシル-sn-グリセロール 3-リン酸 + リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。